会長賞4件、知事賞2件

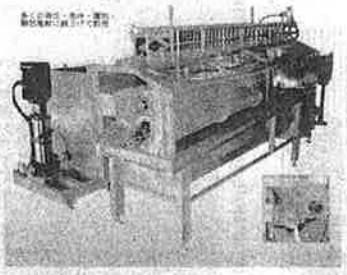
北農工 19年度優良農機を表彰

㈳北海道農業機械工業会優良農業機械・施設等審査会議（議長・端俊一氏）が4月16日、第23回優良農業機械施設等表彰の候補機種につき慎重審査の結果、北海道農業機械工業会会長賞4件、北海道知事賞2件を決め5月21日、審査経過と合わせ、北農工に報告し、5月30日の表彰式で会長賞4件、うち知事賞2件が表彰された。

北農工会長賞として表彰された製品は、エフ・イー（社長・佐々木通彦氏、湯口孝二氏、稲垣幸治氏）の大根洗浄機（型式・HFURCシリーズ）、スター農機（社長・根本佳成氏、和泉泰至氏、高橋正徳氏）のジャイロテッダ（型式・TGT12000）、ヰセキ北海道（向井弘司氏、黒岩二三男氏、清野祐治氏、工藤健治氏、吉久三男氏、蒔田明巳氏、塚田大介氏）のタマネギ移植機（型式・PVT8）、タカキタ札幌支社（藤長渉氏）のフィルム巻きロールベーラ（商品名・パワーカットロールベーラCR1555WXFフィルム巻き仕様）で、うち、大根洗浄機とジャイロテッダは北海道知事賞も受賞。（企業名カッコ内は受賞者）

北海道知事賞／北海道農業機械工業会会長賞

㈱エフ・イー　大根洗浄機（HFURCシリーズ）



出荷前の大根洗浄は、従来、土付大根を水槽に漬けて予洗したのち、洗浄機か手洗いによって行っていた。また、年々流通量が増加している葉付大根は、葉を傷めるために手洗いしかなかった。

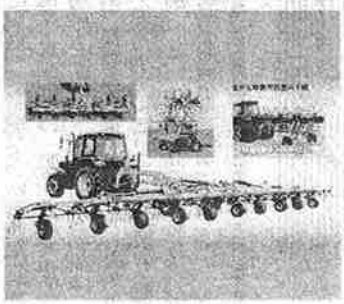
本機は、洗浄ノズルからの噴霧水とブラシにより洗浄するもので、水槽等による予洗を必要とせず、葉付大根も葉を傷めずに洗浄できるという特徴がある。平成十四年の発売開始後、道東海大と道経産局・旭川工業技術センターとの産官学連携により改良を加えた。

以上のように、本機は、大根洗浄の高性能化を実現した機械であり、出荷台数は、平成十八年までの累計で百五十台を超え、出荷先は、北海道はもとより日本全国、さらには韓国にも及んでおり、大根販売農家や選果施設等での評価も高く、平成十九年も四十台以上の出荷が見込まれている。出荷実績・今後の見通しも妥当で、企業経営への寄与も顕著であり、北農工会長賞を受賞するに適する製品と認めた。

さらに本製品は、野菜生産流通の効率化と高品質化、および高付加価値化の推進に貢献するものであり、独自の技術開発により北海道農業の発展に寄与するものとして、北海道知事賞に相応しいものとして選定した。

北海道知事賞／北海道農業機械工業会会長賞

スター農機㈱　ジャイロテッダ（TGT12000）



近年、酪農家の規模拡大傾向は年々進み、粗飼料生産体系のさらなる効率化と作業機の負荷面積増大が求められている。

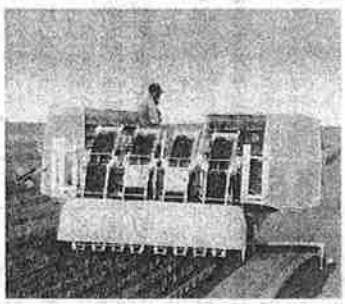
本機は、近年主流になりつつある三・五m幅モアコンの刈取り列四本を一度にテッディング可能とする、国産最大作業幅十二mのジャイロテッダで、高能率・高品質な粗飼料生産を目指すものである。本機の特徴は、十連の小径ロータによって圃場の起伏に対応できること、ロータ駆動系にフインガーカップリングを採用して確実な電力伝達と高耐久性を付与したこと、輸入大型機と対抗できる性能を有すること、などがあげられる。

平成十九年度に発売を開始し、十五台出荷を予定している。次年以降は年間二十台以上の出荷を見込んでいる。以上のように、本機は次世代農業の粗飼料生産における高能率化の要望に応えるものであり、出荷の見通し、企業経営への寄与も妥当と判断され、北農工会長賞を受賞するに適する製品と認めた。

さらに本製品は、本道の酪農畜産における粗飼料生産の生産性と品質向上に大きな役割を期待できるものであり、北海道農業の発展に寄与するものとして、北海道知事賞に相応しいものとして選定した。

北海道農業機械工業会会長賞

㈱ヰセキ北海道　タマネギ移植機（PVT8）



北海道におけるタマネギ栽培の規模拡大が進んでいる中で、適期移植による収量と品質の確保が重要な課題となっている。

本機は、栽培規模一〇ha以上でも適期移植が可能な、田植機をベースとした八条植えの大型移植機である。

また、苗補給システムには、新たにコンテナ方式を採用し、苗かごと軽トラック用専用運搬棚も用意されて、苗運搬の効率化と軽労化を実現している。オペレータの作業しも易さにも配慮され、ワンマン作業も可能で、一日二・五haの高能率を実現している。平成十七年と十八年で八台の出荷実績があり、本年も五台の出荷が見込まれている。

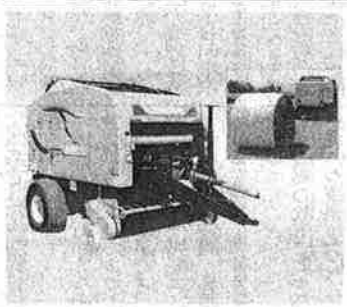
以上のように、本機は高能率と軽労化によりタマネギ移植作業の合理化を実現できる作業機と認められる上に、平成十八年に道立農業試験場による性能試験を受験して作業性能も確認されており、出荷の見通し、企業経営への寄与の見通しも妥当であり、北農工会長賞を受賞するに適する製品と認めた。

【優良農業機械・施設等審査会講メンバー】▽議長・端俊一（北大）▽副議長・桃野寛（道立中央農試）▽井上慶一（道農研セ）▽瀬山二博（道立工試）▽頃谷隆（道経済部）▽七田恒（同）▽日篠敏美（道農政部）▽馬渕彰司（ホクレン）（敬称略）

北海道農業機械工業会会長賞

㈱タカキタ札幌支社　フィルム巻きロールベーラ

（パワーカットロールベーラCR1555WXF）



従来のロールベーラの結束材料は、プラスチック製のトワインやネットで、密封機能をもってない。また、ベールラッパは、長い帯状のラップフィルムを多重に重ね合わせて密封するので密封が不十分になる場合があり良質なサイレージ調製には注意が必要であった。

本機は、ロールベールの全幅を一枚で被覆できる幅広フィルムを使って結束することで、ベール円周面の密封を完全にし、その後作業のラップフィルム使用量が削減できることを特徴としている。このようにロールの全幅を一枚のフィルムで包む場合、風、湿度、ゴミなどにより、ラップフィルムの繰り出し、送込みに障害が発生しやすいが、独自に考案・開発したフィルム絞り込み装置によって、これを解決している。この装置は従来のネット結束装置に安価に追加することができ他機種への導入も魅力。

平成十八年は、実演機による普及活動を行うとともに、販売済のコンビラップマシンにもアタッチメントとして追加販売し、平成十九年より本格販売を予定している。本機は高品質サイレージ調製に有用な機械と認められ、企業経営への寄与の見通しも妥当であり、北農工会長賞を受賞するに適する製品と認めた。

回転椅子

優良農機、端議長の審査報告

北農工優良農機施設等審査会議（議長・端俊一氏）は4月16日、表彰規程に則って審査し、会長賞4件、北海道知事賞2件を表彰の対象として適当として選考した。端議長の審査報告要旨は次の通り。

【北海道農業機械工業会会長賞】①㈱エフ・イー製：大根洗浄機＝本機は、大根洗浄の高性能化を実現し、大根販売農家や選果施設等での評価も高く、企業経営への寄与も顕著である。②㈱タカキタ札幌支社製：フィルム巻きロールベーラ＝本機は、ラップフィルム使用量の削減や高品質サイレージ調製に有用な機械で、企業経営への寄与も妥当である。③スター農機㈱製：ジャイロテッダ＝本機は、粗飼料生産の高能率化の要望に応える機械であり、出荷見通し、企業経営への寄与も妥当である。④㈱ヰセキ北海道アグリ事業部製：タマネギ移植機＝本機は、高能率と軽労化により、タマネギ移植作業の合理化を実現できる作業機であり、出荷の見通し、企業経営への寄与も妥当である。

【北海道知事賞】会長賞候補の4件の中から、特に北海道農業の発展に寄与するものとして、「㈱エフ・イー製：大根洗浄機」と「スター農機㈱製：ジャイロテッダ」が知事賞に選考された。

（1編）▽銀賞＝15万円

に出力周波